

輝くふるさと常任委員会 研修レポート

研修日程：平成21年8月1日～4日
研修先：三重県伊賀市・沖縄県北中城村



沖縄県北中城村、20年の友情確認

北中城村の新垣邦男村長（左）と中村勇村議会議長の先導で歓迎会参加者全員の出迎えを受ける訪問団

本年度の輝くふるさと常任委員会視察研修は、8月1日から4日間で、姉妹町村盟約締結20周年を迎える沖縄県北中城村を訪問しました。途中、20年度岩手県高等学校総合文化祭で最優秀賞に輝き、第33回全国高等学校総合文化祭出場の高巻高等学校を応援しました。

姉妹締結20年 北中城村訪問

沖縄県北中城村は、葛巻町と、平成元年の8月に上原清善先生の仲立ちにより姉妹町村の盟約を結んだ村です。

町では、スポーツ交流、職員交流、中学生の文化交流、物産交流などを続け、今年で20年が経過しました。

首長や議員相互の交流が久しくなったことから、盟約締結20周年を記念して、8月3日、町長と議会議員が一緒に親善訪問し、20年の変遷を確認したあと、北中城村の村長、副村長、全議員が一堂に会し議会運営の現状と活性化について意見交換したほか、今後の交流・発展に向けて懇談を持ちました。

インターネットで 議会ライブ中継

懇談の中で、築後約10年を経過した北中城村の議場は、以前視察した本町の議場を参考にした対面型で、インターネットライブ中継を村内の各地区集会施設に配信する設備を備えていました。

ライブ中継により、議員の質問前の調査が積極的になり議員活動が活発化したほか、町側に議員の質問に対する反問権を検討していました。



議場内を視察する議員（手前は、ライブ中継設備）

この後、村・議会関係者の他、商工関係、自治会長など総勢150人の歓迎夕食会に招待を受けました。

ローゼルの酵母で 北中城村の特産を

一昨年に北中城村長から依頼を受けていた、村特産品のローゼル（ハイビスカスの一種）から抽出した酵母で試験醸造したワインを届け、歓迎会で試飲していただきました。

その結果、参加者の評判が良かったことから10月11日、新垣村長と今回のワイン醸造の仕掛人の島袋恵美子さんが来町し、商品化について話し合われました。

12日には町・議会関係者による歓迎会を開催し、新しい物産交流の発展を誓い親交を深めました。



歓迎会であいさつをする新垣邦男村長

葛巻高等学校郷土芸能部、 全国大会で堂々の披露

葛巻生堂々の 舞に感激の涙

全国高等学校総合文化祭は、三重県で行われ郷土芸能部門は、伊賀市市民文化会館で行われました。私たち議員は、発表前日の8月1日、葛巻から忍者の郷として知られる伊賀市に出发しました。その日は、郷土芸能部と議員団のホテルが一緒に夕食時に激励することが出来ました。

葛巻は、大会3日目の8月2日、最初の発表でした。

昨年の県大会で優勝した際の3年生は卒業し、1年生4人を含む11人による葛巻神楽権現舞は、郷土の神楽を見事に伝承し、私たちはその勇姿に涙しながら応援しました。

やればできる 大きな自信に

結果は、入賞を逃しましたが、その活躍は、町民にとって、大きなエネルギーとなり、町の誇



演技を終えて、安堵の笑顔を見せる葛巻郷土芸能部と関係者の皆さん

（研修旅費は、一人当たり10万円を公費負担しています。）



会場の三重県伊賀市市民文化会館で、熱気にあふれる葛巻神楽・権現舞を披露する葛巻郷土芸能部員